

令和7年度鹿児島県高等学校春季水泳競技大会
監督者会議資料(二次要項)

＜会順＞

- ▷ 挨拶 (鹿児島県水泳連盟会長)
- ▷ 競技について (審判長)
- ▷ 諸連絡 (県高体連水泳専門委員長)
- ▷ その他

日時：令和7年5月10日（土）8時30分～

場所：鴨池公園水泳プール会議室

進行：鹿児島県高体連水泳専門委員長

競技について

- (1) 競技は本年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) レースについてはタイムレース決勝とし、8レーンで行う。
- (3) スタートについて
 - * スタートは1回のルールを採用し、スタートの合図は「Take your mark (s)」で行う。
 - * スターティングブロックの調整は前泳者がスタート（入水）してから行うこと。
 - * バックストロークレッジ（背泳ぎ用スタート補助装置）の水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。
- (4) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定（FINA(WA)のマーク付き）にて行う。FINA(WA)のマークの付いていない水着での出場は認めない。
- (5) 怪我等でテーピングや絆創膏等を着用しなければならない場合は「テーピング等許可願」（書式⑩）を提出し、必ず審判長の許可を得ること。
- (6) 競技進行はタイムスケジュール通りに行う。ただし競技予定時間から10分を越えて変動が生じた場合は通告にて連絡する。
- (7) 選手の招集について
 - * 競技の進行状況に注意し、招集時間（競技10分前まで）に遅れないようにすること。
 - * リレオーダー用紙（書式⑤）提出について以下の通りとする。

種目	提出時刻
男女4×50mリレー	午前9時00分まで
男女4×50mメドレーリレー	No.21女子800m自由形開始まで

※提出場所…1階リゾリューションデスク(RD)

- (8) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (9) 競技を棄権する場合は、当該競技の開始30分前までに必ず「棄権届出用紙」（書式③）を1階リゾリューションデスク（RD）に提出すること。
- (10) 選手紹介はアリーナに入場後、前の組が競技している時に行う。
- (11) レース終了後は速やかに自分のレーンから退水すること。
- (12) 競技結果の掲示は行わない。下のQRコードをスマートフォン等で読み取り、確認すること。状況によっては繋がりにくい場合がある。



Live Results Swimming
超速報 Web サービス



Results of Japan Swimming
記録サイト

諸連絡

- (1) 大会申込状況 参加校：38(43)校 参加選手：男子 180(174)名 女子 88(100)名 計 268(274)名
- (2) 今大会は有観客で行うため、映像配信は行わない。※()は昨年度
- (3) 今大会は AD カードによるエリアコントロールを行わない。(AD カード作成の必要なし)
- (4) 開会式および閉会式は各応援席(観客席)にて参加すること。
- (5) プログラムについて
プログラムは各チーム 1 冊ずつ無償配布する。プログラムの記載事項の誤りは、プログラム訂正用紙に記入の上、1 階リゾリューションデスク (RD) に提出すること。
- (6) プールでの練習について

① メインおよびサブプールの使用時間

開門	W-UP 開始	公式スタート練習	W-UP 終了	サブプール利用時間
8 時 00 分	8 時 10 分	8 時 50 分～9 時 10 分	9 時 15 分	8 時 10 分～競技終了

* サブプールでは指導者および引率者がサブプールサイドに不在状態での飛び込み練習は禁止する。必ず、係員の指示に従うこと。

② ウォーミングアップ時におけるメインプールのレーン割り振り

【8 時 10 分～8 時 45 分】※ 8 時 45 分に全員一度退水すること。(0～7 レーン対象)

レーン			
男女 共通	0	ダッシュレーン	折り返し側からのスタート (一方通行)
	1～7	アップレーン	前後の距離をとること
	8～9	ペースレーン	キックやプル、ドリル練習では使用しないこと

【8 時 50 分～9 時 10 分】

レーン			
男女 共通	0	アップレーン	前後の距離をとること
	1～7	ダッシュレーン	公式スタート練習 (スタート側から一方通行) ▶ 1～4 レーンは 0 レーン側プールサイドに並ぶ ▶ 5～7 レーンは 9 レーン側プールサイドに並ぶ
	8～9	ペースレーン	キックやプル、ドリル練習では使用しないこと

* 入水する際は事故防止のため、必ずプールに向かって スタート台の右側より足から静かに入水すること。

* ペースレーンは 400m, 800m, 1500m 種目出場者の専用レーンとする。

* ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止。

* パドル、トレーニングチューブを使用しての練習は禁止。

* 状況によってはレーンの増減や変更がある。

* サブプールにおける割り振りは特に指定しない。

(7) 会場利用について

① 館内およびプールサイドへの入場等

* 入館時間 <選手・監督・引率者> 8 時 00 時 入館開始 (受付 7 時 40 分～)
<保護者・観覧者> 9 時 00 分 入館開始

* 入館場所 <共通> 飛び込みプール横階段

※ 鹿児島高校および鹿児島女子高校は正面入口自動ドアより入館

* 選手のアリーナおよび招集所への動線は混雑を避けるため、一方通行となっている。別紙「会場内選手動線」を事前に必ず確認しておくこと。

* プールサイドでの選手の移動は裸足とする。監督およびコーチはスリッパまたはシューズを履いても構わないが、必ず屋内用と屋外用を区別すること。

* 選手のエレベーター使用は原則禁止とする。

② 選手の更衣室および控え所ならびに観客席

- * 更衣室は更衣のみの使用とし、更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。
- * 選手控え所は主に外部デッキ（2階）とする。学校別に指定するが、スペースが限られているため、お互い譲り合って使用すること。また、許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え所確保はできない。
- * 保護者用観客席（飛込み側ス탠드座席）は学校別に指定していないため、譲り合って使用すること。選手用観客席および控え所への立ち入りはできるだけ控えること。（トイレ利用時を除く）
- * 飛込み側ス탠드最上部には車椅子専用のスペースが設けてあり、一般の方の利用はできない。シートを敷いたり、椅子を置いたりしての観戦はしないこと。
- * 大会期間中、降灰および雨天も考えられるため、メインプール 2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫すること。
- * 選手控え所となっている外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てるることは絶対にしないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっているので注意すること。

③ マッサージエリアについて

- * 特別に場所は設定していない。各学校控え場所にベッドを設置することを許可する。

(8) 撮影について

今大会は撮影許可書の発行は行わないが、スタート側からの撮影と競技会中のフラッシュ撮影は禁止する。また今大会は、映像配信を行わないため、各チームで動画撮影して共有する際は、以下の点に注意してください。

参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

(9) その他

① 今大会は申し込み後の返金はいかなる場合も行わない。

② ゴミの処理について

- * 大会中各チームから出るゴミは責任を持って全て持ち帰ること。
- * 業者依頼の弁当については、持ち帰るか業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。

③ 盗難・盗撮防止について

- * 貵重品は各チームで管理すること。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負いかねる。
- * 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの使用は禁止する。発見し次第、いかなる理由であれ、没収および警察への通報等、それ相応の対応を行う。

④ 施設・器具用具の使い方について

- * 大会中は施設（プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用すること。また、もし破損した場合は、当該引率者が本部まで連絡すること。※特に更衣室等の電源を充電等で使用しないこと。

⑤ 賞状について

- * 3位までに入賞した選手およびチームは賞状があるので、忘れずに持ち帰ること。なお表彰は行わない。

⑥ 不審者を見かけたら、本部席まで連絡すること。

⑦ 忘れ物の処理について

- * 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管はしない。帰る際は今一度、確認のうえ忘れ物がないようにすること。（大会後、1週間を目途に処分する）
- * 忘れ物に気付いたら下記連絡先に問い合わせせる。（出来るだけメールがありがたい）忘れ物を郵送等する場合は、「着払い」で送る。

＜問い合わせ先＞

鹿児島県高体連水泳専門部 初瀬有志（甲南高校）

Tel ; (090)4352-8607 Fax ; (099)254-0176 Mail ; y19880524h@yahoo.co.jp

鹿児島県高校総体水泳競技大会について

・期　　日　　5月 29日 (木)・30日 (金)

・場　　所　　鴨池公園水泳プール

・申込締切　　5月 15日 (木) 15時00分 必着

※期日厳守。期日を過ぎたら一切受け付けない。

・申込先　　県高体連事務局(鹿児島南高校内)

・申込方法　①参加申込書での申込み

参加申込作成後、PDF化して指定のファイル送信システムにアップロードする。

※原本は大会当日、学校受付の際に提出すること。

②Webエントリー

鹿児島県水泳連盟ホームページの Web-SWMSYS による Web エントリー後、以下のものをプリントアウトして、大会当日、学校受付の際に提出する。

a. 競技会申込集計表

b. 個人種目申込一覧表

c. リレー種目申込一覧表(リレー出場校のみ)

・プール開門時間(予定)…8時00分　開会式 9時30分　競技開始 9時50分

・宿泊を希望する学校は各自で申し込むこと。

・大会前日のプール使用…各学校で入場券を購入して利用する。高体連水泳専門部では専用レーンは確保しない。

・前日の場所取りはできない。

・有観客のため、映像配信は行わない。

・九州高体連水泳専門部 共通確認事項

「九州大会出場権を獲得した場合は、必ず九州大会にエントリーしなければならない。」

・第 73回全九州高等学校水泳(競泳)競技大会のリレーの補欠について

リレーの補欠に関して、県高校総体にエントリー(リレーのみも可)していないと補欠として認められず、エントリーできませんのでご注意ください。また、補欠の人数は社会情勢等により、変更になる場合もあります。

鹿児島県高校新人水泳競技大会について

・期　　日　　8月 30日 (土)

・場　　所　　鴨池公園水泳プール

・申込締切　　8月 15日 (金) 15時00分　※期日厳守　期日を過ぎたら一切受け付けない。

・申込方法　①参加申込書での申込み

参加申込作成後、PDF化して指定のファイル送信システムにアップロードする。

※原本は大会当日、学校受付の際に提出すること。

②Webエントリー

鹿児島県水泳連盟ホームページの Web-SWMSYS による Web エントリー後、以下のものをプリントアウトして、大会当日、学校受付の際に提出する。

a. 競技会申込集計表

b. 個人種目申込一覧表

c. リレー種目申込一覧表(リレー出場校のみ)

会場内選手動線図

入場動線 → 招集所への動線 → 退場動線 →
 更衣室・サブプール・招集所への動線 → 通行禁止 (○)



- ※ 更衣室およびサブプール内は競技中は一方通行です。ご協力下さい。
- ※ 各箇所に配置してある案内表示板および係員の指示に従ってください
- ※ 更衣室では密にならないように注意してください。また、荷物等で場所を占領し、控え所にしないようしてください。係員が巡回し、必要に応じて撤去します。
- ※ 大会当日、会場で事前に動線の確認をお願いします。
- ※ **動線規制時間**

5月11日（土）午前9時20分～競技終了

- ※ 朝の入館時間および場所

選手・監督等チーム関係者

8時00分（飛込プール横階段）

※ 鹿児島高校および鹿児島女子高校は正面入口自動ドア

保護者・一般観覧者

9時00分（飛込プール横階段）

競泳競技会において着用又は携行することができる 水泳用品、用具のロゴマーク等の取り扱いについて

選手の皆さんがあリーナ内に持ち込めるものには制限があります。下の様な文書を見たことがないでしょうか？どの大会のプログラムにも掲載されている文書です。これに違反すると、せっかく泳いでベストタイムが出たのに、**失格**となってしまいます。

そうならないためにも、しっかりと読んで、理解してください。

大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください

2023年4月1日
公益財団法人 日本水泳連盟

I 宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみなさんが宣伝・広告の媒体とならないように競技会の会場（招集所出口からテーブル・植栽・柵・チーン・バーテーション等の造作物で仕切られた範囲内）内で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのロゴマーク（商標・商標名の総称）などについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

1 ついていてよいもの

- 自分の氏名、エンブリードした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称やマーク
- オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。寸法方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

ロゴマークの種類／用途	水着についていてよい大きさと数	ウェアについていてよい大きさと数	その他のものについていてよい大きさと数
上記の（1）～（4）	競泳は50cm以内で1力所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーのロゴまたはマークは30cm以内で1力所（注1）	メーカーのロゴは40cm以内で1力所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーのロゴは20cm以内で1力所。マークは20cm以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得た スポンサーのロゴマークの場合は、ウェットドロップ上に1つ許され、ソーピースの場合は、上部 に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。	30cm以内で1力所。	40cm以内で1力所。	20cm以内で1力所。

II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

1 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。

※規定に外れる水着を着用して泳いた場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。

2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。

3 水着へのテープ加工および2次加工は禁止します。

※水着の重ね着、水着へのテープ加工および2次加工の規定に違反した場合は失格となります。



特にスイミングキャップが上記規定に抵触する事例が見られます。

► レース終了直後、シリコンキャップを脱いだ際に、その下に被っているメッシュキャップが出場しているチーム名と違う。又はメーカーのロゴが規定の大きさを超えている。

→ (対策例) シリコンキャップを脱がずに、アリーナ外へ退場する。または一緒に脱ぐ

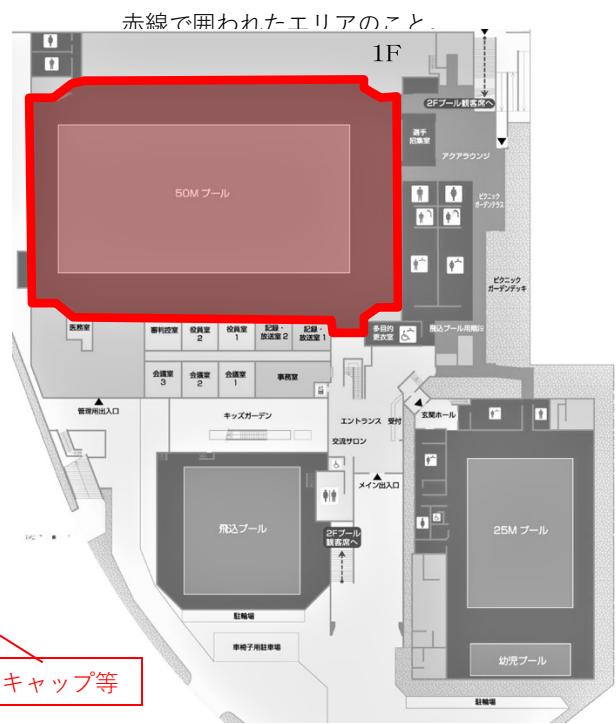
► シリコンキャップにプリントされているメーカーのロゴが規定の大きさを超えている。

→ (対策例) シリコンキャップを変えるか、裏返す。

► アリーナ内へ入場した際に、着用していたTシャツやバッグ等の持ち物に「ついていてよいもの」以外がプリントされている、又はメーカーのロゴが規定の大きさを超えている。

→ (対策例) 招集所で脱ぐ（置いていく）か、ガムテープ等で見えないように隠す。

アリーナ内（制限エリア）とは？



キャップ等

制限される時間は？

競技開始通告から競技終了通告までの間

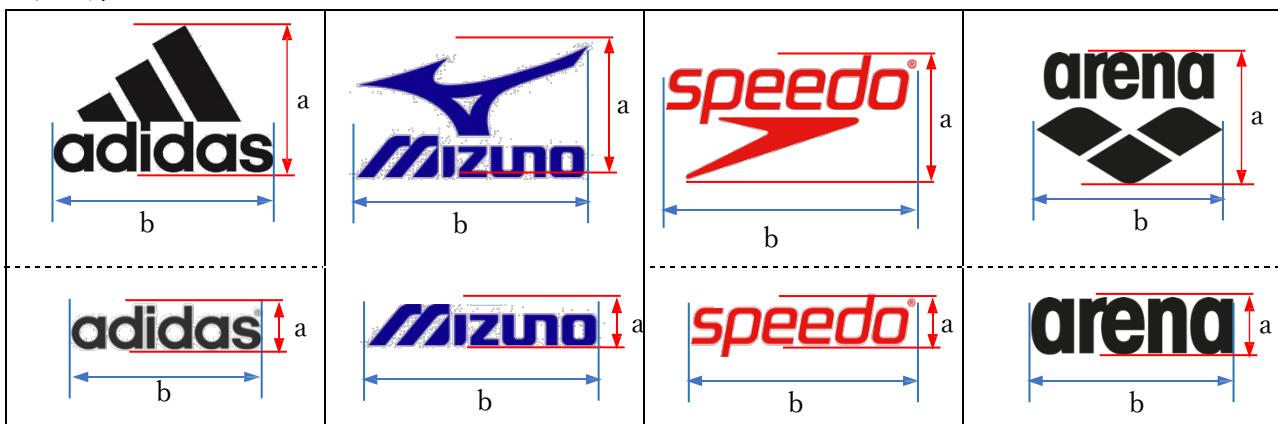
※ 予選決勝レースの場合、予選終了後から決勝開始までの間を除く

※ 朝のウォーミングアップや予選と決勝の間のインターバルを利用してのレースプールでの練習は制限されない

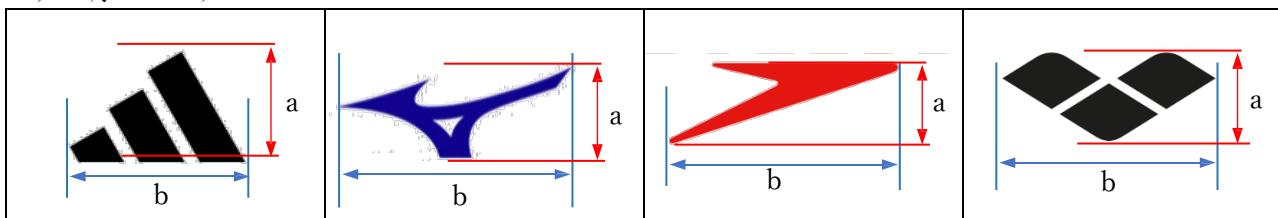
～ メーカーロゴとマークの違い

～ ※ 面積は $a \times b$ で求めます。

<メーカーロゴ>



<メーカーマーク>



【Tシャツの例】



メーカー ロゴ・マークが規定の大きさを超えて いる。



メーカー ロゴが規
定内の大きさであ
ってもつけられる
数は1個まで

ついているのはマークな
ので、1個が20cm²であ
れば、いくつづつてもOK



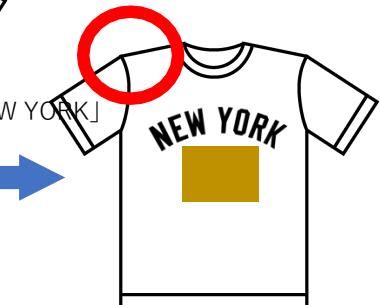
「ついていてよいもの」
ではない。たとえ小さく
ても認められない。



「ついていてよいもの」
の中にはないが、模様は
特に問題なし



マークを隠せば「NEW YORK」
は都市名なのでOK



【キャップの例】



メーカーのロゴが規定の数を超過している。



メーカーのロゴが規定の大きさを超過している。



絵柄が「ついていてよいもの」含まれていない。



ついているのはマークなので、1個が20cm²であれば、いくつづけてもOK



メーカーのロゴが規定の大きさを超過している。

【バッグ類の例】



ついているのはマークなので、1個が20cm²であれば、いくつづけてもOK



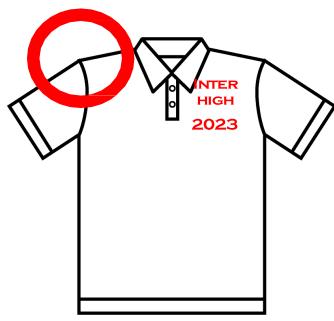
メーカーのロゴが規定の大きさを超過している。



【ポロシャツの例】



「ついていてよいもの」なので問題なし



ウェアに「ついていてよいもの」の大きさに制限なし